

南河原中だより

令和2年 8月28日発行 第6号 行田市立南河原中学校

目指す学校像

『笑顔と成長が見られる学校』

生徒が学びたい、保護者が通わせたい、
教師が働きたい、地域が協力したい学校

自覚をもって行動・発言を

校長 加藤 裕一

85日間という今までにない長い2学期が始まりました。この2学期を有意義なものにするためのヒントとして、最近多くのニュースに取り上げられていた、藤井聡太さんの話を紹介します。

藤井 聡太さん（18歳）は、2016年に史上最年少（14歳2か月）で四段昇段（プロ入り）を果たすと、そのまま無敗で公式戦最多連勝記録（29連勝）を樹立しました。その後、最年少記録を次々に更新し、2020年7月16日には史上最年少、17歳11か月で初タイトル「棋聖」を獲得。さらに8月20日、第61期王位戦をストレートの4連勝で飾り、「王位」を獲得して史上最年少二冠、史上最年少八段昇段を果たしました。



王位戦終局後の会見で、「タイトルホルダーという立場にもなりましたし、将棋界をある意味代表する立場としては、自覚というのは必要になるのかなと感じています。」と語りました。藤井さんの記録、発言等には、多くの大人たちが驚かされることばかりだと思いますが、今回の会見での『自覚というのが必要になる』という言葉は私にとって衝撃的でした。『自覚』とは自分自身の置かれている位置・状態・立場、また、自分の価値・能力などをはっきり知ること、です。

私は、校長先生と呼ばれているから自分は校長なんだと思っていましたが、本当の意味で、自分自身の置かれている立場やその職の価値などまでわかっていたのかなあ、自覚していたかなあ、と改めて考えさせられました。

皆さんにも当てはまると思います。〇〇部部长、副部长、〇〇委員、〇〇係、〇〇当番など、皆さんにも何らかの“立場”というものがあります。中学3年生、2年生、1年生、というのも、ある意味“立場”です。

その“立場”というものの位置、状態、価値、自分の能力というものを理解し、その立場にたっているんだから、何かをしよう、しなくてはいけない、という自覚があるでしょうか。まだ自覚はないかなあ、と思った人は、そのことに気づけたのですから大丈夫です。今からでも遅くありません。2学期は自分の置かれている位置、立場を自覚して、行動に移す時間が十分にあります。きちんと自覚できるようになったとき、皆さんの行動・発言はきっと変わります。新しい歴史をつくります。そして、また更に成長できます。

残念ながら、皆さんも楽しみにしている今後の学校行事は、コロナウイルスの影響で縮小、あるいは中止にせざるを得ないものが出てくるかもしれません。しかし、それぞれの立場で、自覚をもって行動・発言し、それぞれが、楽しい思い出をつくり、みんなが笑顔になれる2学期を全員の力でつくりあげましょう。

8月の南河原中生の輝き

親子除草



22日（土）朝7時から親子除草が行われました。早朝だったにもかかわらず、多くの生徒、保護者の方に参加いただきました。暑い中でしたが、皆様の頑張りで見違えるほどきれいになりました。9月19日の体育祭が気持ちよく迎えられそうです。御協力に感謝いたします。ありがとうございました。

第2学期始業式



24日（月）始業式が行われました。1学期の終業式の時よりも自信にあふれた顔をしている人が多いように感じました。きっと有意義な夏休みを過ごし、数多くのことで成長できたのでしょう。その後、各学年の代表生徒が2学期の抱負を語ってくれました。3人とも大変素晴らしく、立派な内容でした。



9月 行事予定



日曜	行事予定	日曜	行事予定
1 火		16 水	体育祭予行
2 水	歯科健診 1年、3年前半 集会所学習開講式	17 木	挨拶D
3 木	挨拶B、耳鼻科検診2年	18 金	SC来校
4 金	避難訓練⑥	19 土	体育祭
5 土		20 日	予備日1
6 日		21 月	敬老の日
7 月		22 火	秋分の日
8 火		23 水	予備日2
9 水	歯科健診 2年全、3年後半	24 木	挨拶A 北埼新人陸上 ふれあいデー
10 木	挨拶C	25 金	朝会(新人戦壮行会)
11 金		26 土	資源回収
12 土		27 日	部活休止期間
13 日		28 月	振替休業日(19日分)
14 月	研究授業2A③	29 火	月曜授業・生徒会朝会(美化)・職員会
15 火	北埼秋季大会代表者会	30 水	中間テスト ⑥カット